

参加者の声



T 保育園

T 保育園では、園職員研修、研究で参加しています。この養成講座は1年間、音楽を学ぶだけでなく日々の保育のねらいに活かせる内容も教えて頂けるので満足しています。また一人ひとり職員によって学びたい分野を選び参加できるのも魅力の一つです。

そして、ただやるだけでなく、実践と理論を学ぶことができ参加する職員自身も楽しむことができました。ここで学んだことを生かして子どもたちの創造性を膨らませるような保育や子どもが主体となった音楽、表現遊びをしていきたいと思えます。



保育士Oさん

子どもたちと一緒に音楽をもっと楽しみたい…

この講座に参加したきっかけです。

リズムがほんの少しの魔法で変化していく楽しさ！絵画や身体表現とのコラボレーション。音楽って無限の可能性を秘めていることに、改めて気づききっかけを作ってくれた、楽しく新鮮な驚きがいっぱいの講座でした。

今まで知らなかった異文化の音楽との出会い、楽譜のない音楽演奏の素晴らしさ、楽しさなど沢山のことも学ばせていただきました。個性豊かな参加者や経験豊かな講師の先生方とのお話も楽しみの一つで、毎回ワクワクしながら講座に通いました。

この経験を今後も仕事に生かし、日々頑張っていきたいと思えます。



音楽講師Sさん

色々な分野の講座を聞けるところが他にはないとても魅力的な内容でした。各先生や参加者の方々も人間的に魅力ある方ばかりで、おかげで集中して受講できました。私は主に子どもを対象とした仕事をしているので、今後は受講した内容を活かして活動していきたいと思えます。



H 保育園

私たちは今年度、保育園として講座に参加させて頂きました。それぞれの職員が皆、自分の興味のある講座に参加したので、とても楽しかったです。

また、音楽の楽しさに保育士自身が触れることができ、教わったことを日常の保育にどう活かしていくかを考える機会になりました。参加させて頂けて良かったです。また、私たちは土曜日が交代で勤務なので、無理なく研修に参加できたのも魅力的でした。

お申し込み

別紙募集要項をお読みの上必要書類をご提出ください。
なお、お申し込みは個人だけでなく、法人、団体、グループなどでも可能です。

資料請求・お問い合わせ・お申し込み

特定非営利活動法人

生涯音楽アカデミー

〒658-0013 兵庫県神戸市東灘区深江北町3丁目8-9

TEL&FAX **078-453-1880**

✉ info@soa-npo.com 🌐 <http://www.soa-npo.com>

教育者・保育者のための音楽講座

コミュニケーション ミュージック養成講座

～ご案内～

器楽合奏ってどうやるの？



身体表現ってどうしたらいいの？



異年齢で楽しむリズム活動や音楽活動がしたい



音楽教育の基本を学びたい



コミュニケーションを促進する方法を知りたい



特別支援対象の子どもも楽しめる音楽を知りたい



子どもが楽しく歌をうたうにはどうしたら？



保護者とうまく関わりをもりたい…



コミュニケーションミュージック養成講座は教育者・保育者が日々の音楽活動における悩みを解決でき、明日から実践できる、そんな講座です。

受講を考えている皆様へ

本誌はコミュニケーションミュージック養成講座を受講される方のためのご案内です。
別紙募集要項と合わせてお読みいただくようお願いいたします。

主催 特定非営利活動法人
生涯音楽アカデミー

特定非営利活動法人 生涯音楽アカデミーとは

子どもや高齢者及び障がい者はもちろんのこと幅広い年齢層の一般市民を対象に、音楽を通じて「創造力」や「コミュニケーション能力」「豊かな感性（感受性）」などを養う活動を行い、音楽に関わる様々な調査研究、実践、人材育成、情報提供等の事業を行っております。

近年の具体的な主な活動として、幼稚園・保育所の職員研修・指導から子どもの音楽あそび・音楽指導、連盟や市町村主催の講習・講演、保育者養成のための研修、地域交流、子育て支援、コンサートまで人と音楽に関わる様々な事業を展開しております。

コミュニケーションミュージック養成講座を始めるにあたって

はじめに

当法人は長年にわたり「子どもの音楽」と関わり、様々な音楽活動を通して、今子どもに必要なことはコミュニケーション力（社会性）を養うことだと考えました。

昨今、メディアでも取り上げられるように子どもの取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。特に以下の点が問題視されています。

- 遊ぶ時間と安全に遊べる自由な場所の減少
- 地域社会の変化に伴う異年齢の遊び仲間の減少

このような現状は、コミュニケーション力を養う機会を失い、自分の気持ちを様々な形で表現したり、相手の気持ちを読み取ったりする力が育まれません。また先生自身も人と顔を合わせて会話する機会が減り、保護者対応に悩まれている方も多はずです。

そこでコミュニケーション力を養う力として大きな原動力となるのが音楽であり、音楽を通して自分を知り、表現する喜びを感じ、相手の気持ちを考える…。このような音楽活動が社会生活・学校生活におけるコミュニケーション力（社会性）が向上へと繋がるのです。

これまで様々な場所でこのコミュニケーションミュージックの必要性を伝えてきましたがより詳しく、より役立つ講座を開くことで、先生方のお手伝いになれば、そんな気持ちでこのコミュニケーションミュージック養成講座を開講いたしました。

NPO法人生涯音楽アカデミー理事長 ご挨拶

私は、様々な地域の教職員や保育者の方々に講習をする機会があります。そこでよく「みなさんは音楽が好きですか？」と質問をします。するとこの質問に多くの方は好きではないと答えます。しかし、皆さんはカラオケに行ったり音楽を聴いたりしますよね。つまりこの答えは「教育音楽が好きではない・得意ではない」という答えなのです。

なぜ教育音楽は楽しくないと思う方が多いのでしょうか。それは、相互コミュニケーションによる音楽ではなく、一方通行の音楽になっているという事が考えられます。

音楽はコミュニケーションを楽しむツールです。この講座では音楽と人を心身共に心地よく繋ぎ楽しむためのプログラムを沢山用意しています。まず自分自身で音楽を楽しんでください。修了する時には、あなたの音楽の世界が広がりがクリエイティブになっていますよ。



NPO法人生涯音楽アカデミー
理事長 山地 寛和

・レオミュージック 主宰
・芦屋高等学校保育実技特別非常勤講師

コミュニケーション ミュージック養成講座

受講
案内

音楽と人に関わるすべての教育者・保育者の方へ

音楽の楽しさを伝えるのに悩んでいませんか？
教えるだけの一方通行の音楽になっていませんか？
子どもとのコミュニケーション不足を感じませんか？

この講座は音楽を通じて「コミュニケーション」を学ぶこと。
コミュニケーションを通じて発展した「音楽」を学ぶこと。
「人と人をつなぐ音楽」は様々な問題が解決できます。

コミュニケーションミュージック養成講座とは保育・学校現場において
明日から実践できる活動を学び、なおかつ理論も学べる
教育者・保育者のための音楽講座です。



コミュニケーションミュージック養成講座の特色 ~講座で学べること~



●社会性
●コミュニケーション力



●指導法の基礎
(メソッド・アプローチ)



●音楽と他領域
(言葉・造形など)



●創造力・表現力
●パフォーマンス



●器楽・うた
●身体表現



●教育・保育者の為の
ピアノ奏法



●音楽を楽しめる人に

体を通して体験することで、指導の可能性を広げ、明日から実践できます

講座目標と学びのポイント



音楽経験を高め
様々な指導・援助法を学ぶ

音楽活動を行うことにおいて大切なのは指導法をしっかりと体で体験することです。22コマの中で教育家のアプローチから合唱指導や身体表現まで深く学べます。



創造力・表現力を養うための
プロセスを学ぶ

創造力、表現力を引き出すためには、自分自身がクリエイティブな活動を体験しなければなりません。それを引き出す具体的な方法についてさらに深く学びます。



子どもと共有・共感できる
音楽を学ぶ

コミュニケーション論から音楽を用いて様々なコミュニケーション力を育てる方法を学びます。子どもの音楽活動は先生も子どもと一緒に楽しいと思える活動をする事が大切です。



ねらいをしっかりと定め
楽しい授業・保育ができる

自分自身で納得が出来る音楽活動の基本はねらいをしっかりと定めているかという部分です。音楽活動における授業・保育に必要なポイントや流れを改めて学ぶことが出来ます。

講座一例

講座日程表及び募集要項は別紙をご覧ください。以下は以前行われた講座シラバス例です。シラバスは受講者のみにお渡しします。

講座テーマ オルフ音楽教育Ⅳ

内容

- ①言葉のリズム
- ②絵本の言葉をつかって
- ③詩集の言葉をつかって
- ④言葉のアンサンブル
- ⑤「音・言葉・動き」の融合

目的・目標

作曲家カールオルフが創案したオルフ音楽教育は「音・言葉・動き」の融合を基本としている。この講座では詩集や絵本などの言葉をモチーフにし、言葉のリズムを使って音楽にし、重ね合わせる事で関係性が生まれる事を学ぶ。また自分の身体が一番身近な楽器である事を知り、何時でも音楽を作り出せる手段を学び、コミュニケーションを促進するためのツールにする方法を学ぶ。

資格制度

当法人が発行する認定資格を取得できます。

NPO 法人生涯音楽アカデミーが発行する
コミュニケーションミュージックインストラクターを取得できます。

取得条件 全体の8割以上受講でかつ実技試験に合格された方

平成
26年度

コミュニケーションミュージック養成講座募集要項

コミュニケーションミュージック養成講座を受講される方のためのご案内です。
別紙募集案内と合わせてお読みいただくようお願いいたします。

コミュニケーションミュージック養成講座募集内容

募集人数・対象	20名 学校教諭(幼・小・中・特)保育・福祉関係者 音楽講師など
受講者受付期間	平成26年2月3日(月)～平成26年4月30日(水) ※但し講座は4月からあります。 (1回のみを受講を希望する方は目安として受講科目の1ヶ月前まで)
受講資格	人との関わり、音楽が好きの方でこれから実践していく方、している方 実技・演習に支障のない方。※障がいをお持ちの方は一度ご連絡下さい。
受講期間	平成26年4月～9月(計11日(全20コマ)) ★日程は一覧表をご覧ください。 土曜日 A M 10:00～12:00 P M 13:00～15:00 日曜日 A M 10:00～12:30 ※但し8月23日(土)・9月6日(土)は上記時間と15:15～16:45が追加され1日3コマです。
提出書類	受講希望書、誓約書
受講料 (教材費等諸経費全て含む)	11,500円×6ヶ月 ※口座振替又は払い込み用紙にてお支払い ★他に1括から12回分納までお選びいただけます。 1コマごとの受講 1コマ5,000円(1～3コマ/1日)
その他の費用 (希望者)	音楽経験が浅い方のためにピアノ等のレッスンもございます。 ※別途レッスン代

団体受講 団体お申し込みも可能です。下記のようなメリットもございますので是非ご活用下さい。

- ・一貫したプログラムによる職員研修ができる
～20コマの豊富な講座～
- ・講座ごとに参加者を変更可能
- ・追加参加者は基本料金の半額

※基本受講料は上記募集内容をご覧ください。
※団体お申し込みは次年度受講1コマ1,000円の対象にはなりません。

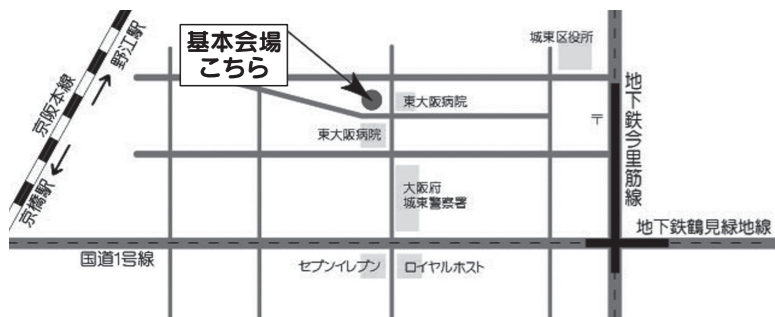
受講開始までの流れ

- ①受講申込書記入後返信用封筒にてお送り下さい。
※記入もれがないようにして下さい。
- ②申込書受理のご連絡。
※定員に達した場合は別途ご連絡いたします。
- ③払い込みの方は受講料の払い込み、
引き落としの方は書類をご返送下さい。
- ④3月下旬～4月上旬に1回目受講案内をお送りします。

1回目受講には簡単なオリエンテーションを
行い、受講の流れを説明いたします。

★1回目の都合の合わない方へは後日ご連絡いたします。

受講会場のご案内



基本会場 北出音楽事務所 [セクション室]

〒536-0005 大阪府大阪市城東区中央1-6-21

- 地下鉄「蒲生4丁目駅」長堀鶴見緑地線①号出口、
今里筋線⑦号出口より徒歩約3分
- JR・京阪「京橋駅」北口より徒歩約12分
- 市バス「蒲生3丁目」バス停より徒歩約3分

他会場 島村楽器 グランフロント大阪店 [スタインウェイルーム]

〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪 北館5階

- JR大阪駅・阪神、阪急、地下鉄梅田駅より徒歩すぐ

※1回目は北出音楽事務所です。会場変更する日は別紙にて受講生にお知らせいたします。

平成26年度 講座一覧

下記の受講テーマで行います。

4月19日	⊕	A M	つなぐ・つながる音楽あそび
		P M	ココロが踊るリズム遊び
5月11日	Ⓜ	A M	「叩こう・踊ろう」音楽の楽しさの原点へ ～アフリカ音楽をヒントに～
5月25日	Ⓜ	A M	誰でもできる授業に役立つ即興演奏 ～声・打楽器・ピアノを使って～
6月14日	⊕	A M	通い合う音楽のためのコミュニケーションスキル
		P M	タイコで遊ぼう～一つの輪になって～
6月29日	Ⓜ	A M	鍵盤ハーモニカであそぼう ～導入遊びから基礎・楽曲へ～

講師プロフィール



山地 寛和 4/19, 5/25, 6/14pm, 6/29, 8/23, 8/24, 9/6

NPO法人生涯音楽アカデミー 理事長
レオミュージック 主宰
兵庫県立芦屋高等学校 保育実技特別非常勤講師

子どもへの心と体を養う音楽教育を15年以上実践し、現在もなお日々子どもとふれあう傍ら、保育・教員関係者にオルフ音楽教育、リトミック、音楽レクリエーションから、鍵盤ハーモニカ、器楽合奏等の指導、活動方法の講習会、研究会講師を務める。
過去には保育情報誌の連載や保育専門学校講師なども務め、近年の実績として、兵庫県幼児教育研修会講師、千葉県保育集会講師、芦屋市市立保育所研究会講師、京都西山短期大学講習会講師など他多数。
また、音楽を使った子育て支援や、絵本の読み聞かせに即興で音楽をつける「絵本ミュージカル」の活動も好評を得ている。



松尾 純子 6/14am

流通科学大学 特任教授
武庫川女子大学 非常勤講師

過去に大阪医療秘書福祉専門学校 専任教員、佛教大学 非常勤講師、夙川学院短期大学 非常勤講師を務める。公認身体障害者スポーツ指導員、レクリエーションコーディネーター、福祉レクワーカー、グルーブレクワーカー、余暇開発士、他多数。
兵庫県レクリエーション協会常任理事として後任の指導にあたる。



柴田 礼子 8/2

シュピールハウス 主宰
富山大学 非常勤講師
日本オルフ音楽教育委員会 運営委員

東邦音楽大学ピアノ科を卒業後、渡欧。オーストリア国立音楽芸術大学モーツァルテウム「カール・オルフ研究所」で《音楽と動きの教育》を学び、A-StudioおよびB-Studioを卒業。ドイツ学術交換局奨学生として、ザルツブルグ市民大学子どもクラスで《音楽と動きの教育》の指導にあたる。
帰国後、音楽と動きの教室「シュピールハウス」を設立。青山学院大学社会情報学部でアスペルガー症候群の研究で学位修士を取得。
一人ひとりの表現を引き出す音楽活動、障害のある子どもたちとの創造的な音楽活動や、全国の音楽教育関係機関、幼児教育機関などでの講演も多い。著書に「ピアノとあそぼう」「楽しい音あそび」(音楽之友社)など。
NPO法人日本エデュテイメントカレッジ理事、社団法人難病の子どもとその家族へ夢を 理事などを務める。
国際オルフシユールベルク奨励促進協会 会員



下川 英子 7/26

埼玉療育園リハビリテーション科 音楽療法士
さいたま市療育センター 音楽療法士
お茶の水女子大学 社会人プログラム非常勤講師

東京藝術大学作曲科大学院修了後、日本音楽療法学会認定音楽療法士となり、病院や療育施設の音楽療法士を務める傍ら、統合保育や支援学校において音楽療法の視点を保育・教育に生かした活動を続ける。
また、レッジョ・エミリアのプロジェクトアプローチ研究会のメンバーとともに、子どもから発する表現を生かす音楽表現活動を展開する。

著書
音楽之友社「音楽療法・音あそび 統合保育・教育現場に生かす」(単著)
音楽之友社「音楽療法・レッスン・授業のためのネタ帳」音楽療法セッションでの楽器や道具の工夫集。(共著)など。



矢野 直子 8/23pm①②

打楽器奏者
元大阪音楽大学付属幼稚園
「ボコ」音楽講師

大阪音楽大学音楽学部器楽学科打楽器専攻卒業。
大阪音楽大学教育助手を経てマリンバ、パーカッション奏者として活動する傍ら、中学校、高等学校での吹奏楽の指導にあたる等、打楽器トレーナーとして後進の指導にも力を注いでいる。



楽 ようこ 7/13

楽笑音楽広場 主宰

乳幼児と保護者のための「おやこリズムたいそう」や、地域の交流促進を目的とした「参加型コンサート」を定期的に開催している。2009年には、台本・道具・音楽すべてを子どもたちが創作し、発表する「子どもの創作音楽劇団「わお!」」を立ち上げ、子どもの自己表現力・コミュニケーション力・社会力の育成に尽力している。



MAKO(藤井 雅子) 5/11

アフリカダンサー

アフリカの踊りに魅せられギニア・セネガル・マリ共和国へ渡り、現地で生活をしながら踊りや太鼓を学ぶ。神戸を中心に活動するグループ「BACHI KON DOKO」で唄ったり踊ったり太鼓を叩いたり。ご縁あるところにお邪魔し、神戸・大阪・京都を中心にその楽しさを広める活動をしている。

お問い合わせ・提出書類送付先

- ご質問・お問い合わせ等はEメール又はFAXにてお願いいたします。折り返し担当者よりご連絡いたします。
※定員に達しましたらお申し込み受付を終了いたします。お早めにお申し込み下さい。
- 書類のご提出は、返信用の封筒をご利用下さい。
※切手は不要です。

特定非営利活動法人 **生涯音楽アカデミー**
コミュニケーションミュージック養成講座 担当宛

〒658-0013 兵庫県神戸市東灘区深江北町3丁目8-9

TEL&FAX **078-453-1880**

✉ info@soa-npo.com 🌐 http://www.soa-npo.com